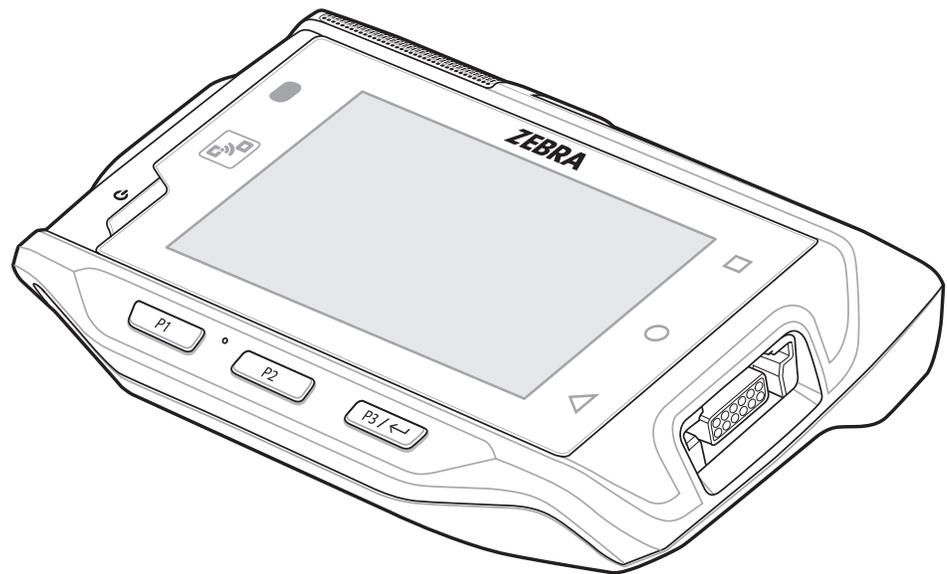


WT6000

ウェアラブル ターミナル



クイック スタート ガイド



ZEBRA

著作権

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2019 Zebra Technologies Corporation および / またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

著作権および商標：著作権と商標情報の詳細については、www.zebra.com/copyright でご確認ください。

保証：保証に関する詳細情報については、www.zebra.com/warranty を参照してください。

エンド ユーザー ソフトウェア使用許諾契約：EULA の詳細情報については、www.zebra.com/eula を参照してください。

使用の条件

所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社（「Zebra Technologies」）に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザー向けに、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者への開示を行うことは認められません。

製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りが含まれていないよう、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies では、このような誤りが発見された場合にそれを修正し、その誤りから生じる責任を放棄する権利を有しています。

責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、または同梱製品（ハードウェアおよびソフトウェアを含む）の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。法域によっては、付随的損害または派生的損害に関する責任の除外または限定を認めていない場合があります。その場合、お客様には上記の限定または除外は適用されません。

機能

図 1 正面図

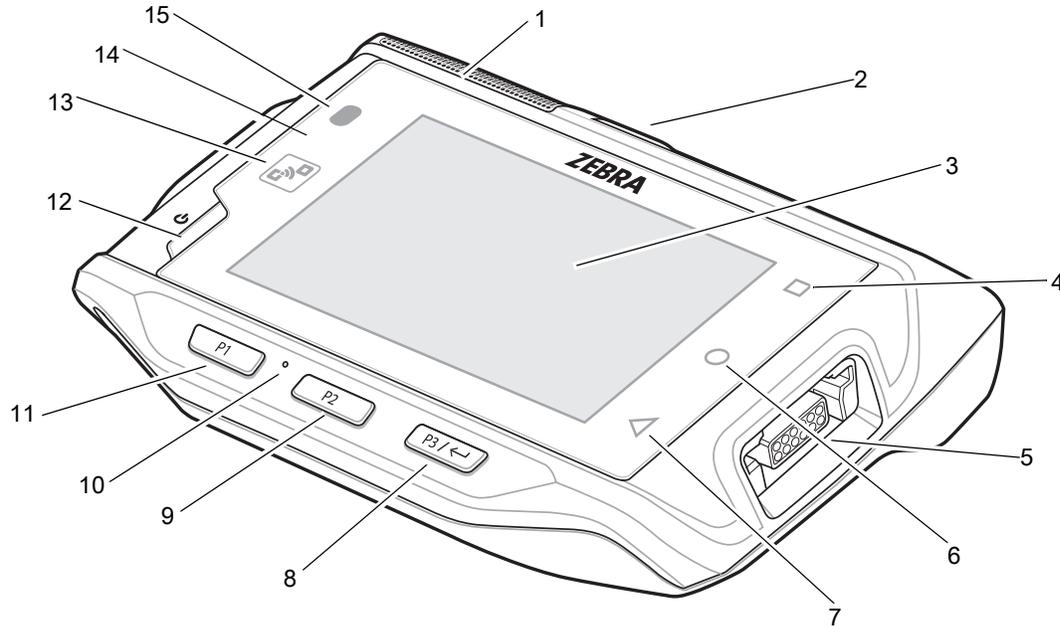


表 1 正面図の機能

番号	項目	機能
1	スピーカ	ビデオと音楽の再生にオーディオを出力します。
2	バッテリー ¹	デバイスに電力を供給します。
3	ディスプレイ	WT6000 の操作に必要なすべての情報が表示されます。
4	履歴ボタン	最近開いたアプリケーションを表示します。
5	右インタフェースコネクタ	ホストとクライアントの USB 通信、ケーブルやアクセサリを使ったオーディオおよびデバイスの充電に使用します。
6	ホーム ボタン	ホーム画面を表示します。
7	戻るボタン	前の画面を表示します。
8	P3 ボタン / 入力ボタン	プッシュトゥーク通信を開始します (プログラム可能)。キーパッドが取り付けられている場合は、入力ボタンとして使用します。
9	P2 ボタン	音量を上げます。
10	マイク	ハンドセットでの通信に使用します。
11	P1 ボタン	音量を下げます。
12	電源ボタン	ディスプレイをオン / オフします。ボタンを押し続けてデバイスをリセット、電源をオフにします。

¹ 標準バッテリーが表示されています。

表 1 正面図の機能 (続き)

番号	項目	機能
13	NFC アンテナ	他の NFC 対応デバイスとの通信を提供します。
14	周辺光センサー	ディスプレイ バックライトの輝度をコントロールするために、周辺光を判別します。
15	通知 / 充電 LED	USB 充電ケーブルで充電中にバッテリー充電状態を示し、アプリケーションからの通知を提供します。

¹ 標準バッテリーが表示されています。

図 2 背面図

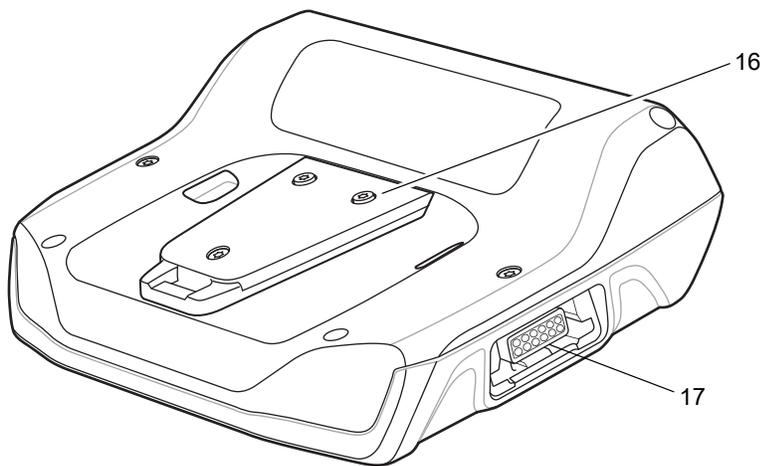


表 2 背面図の説明

番号	項目	機能
16	クリート	手首および腰に装着するため、WT 6000 を調整し固定します。
17	左インタフェース コネクタ	ホストとクライアントの USB 通信、ケーブルやアクセサリを使ったオーディオおよびデバイスの充電に使用します。

バッテリーの取り付け

バッテリーを取り付けるには、次の手順に従います。

1. バッテリーの端を、バッテリー受けに入れます。

図3 標準バッテリーの取り付け

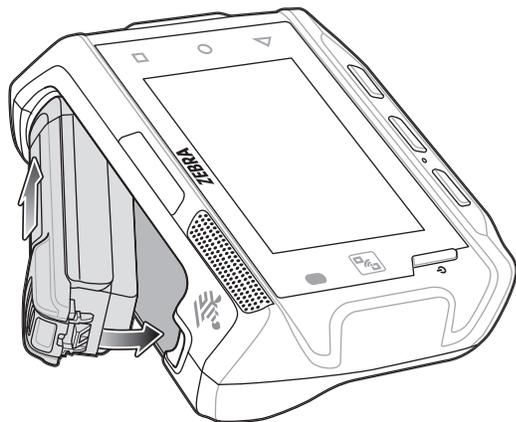
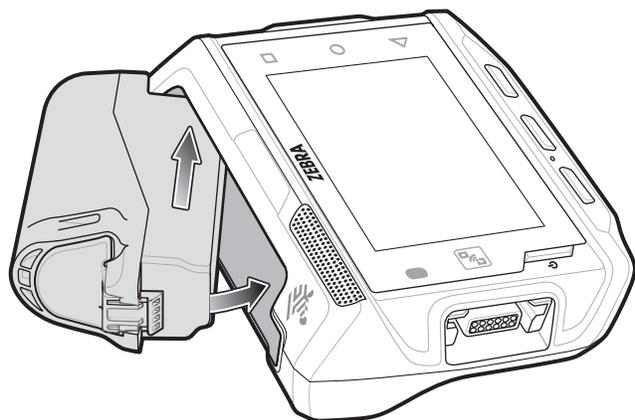


図4 拡張バッテリーの取り付け



2. 所定の位置にカチッとはまるまでバッテリーを押し込みます。

バッテリーの交換

バッテリーを取り出すには、次の手順に従います。

1. 電源ボタンを押して、WT6000 をサスペンド モードにします。
2. 指先を使って、バッテリーの端に向かってバッテリー リリース ラッチを押します。

図 5 標準バッテリーのリリースラッチを後方に引く

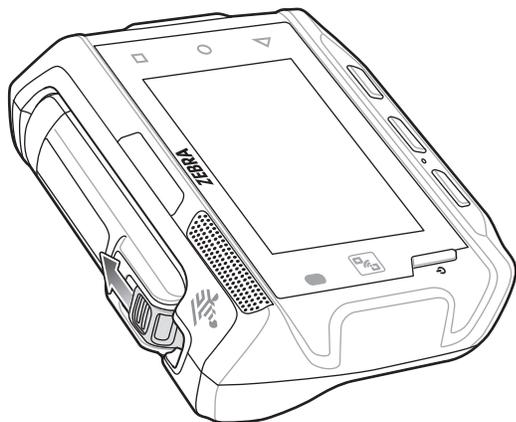
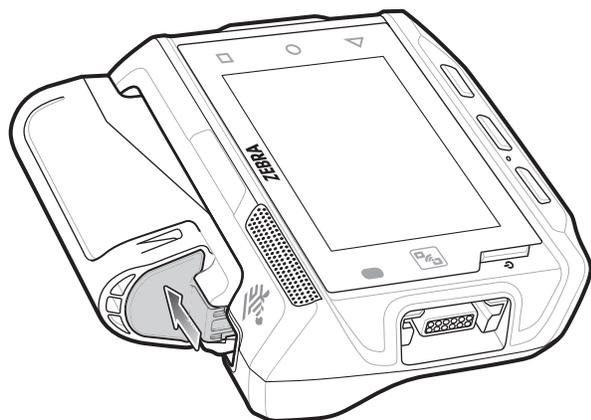


図 6 拡張バッテリーのリリースラッチを後方に引く



3. バッテリーをバッテリー受けから引き出します。

図7 標準バッテリーの取り外し

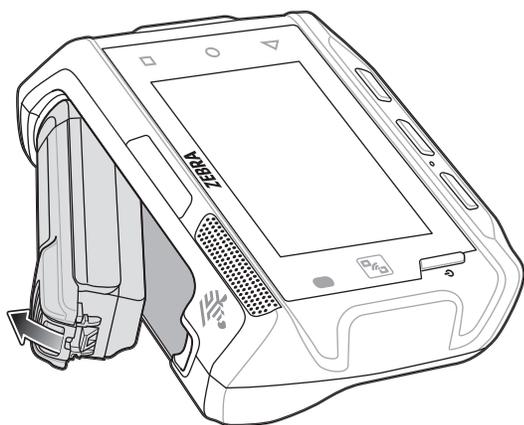
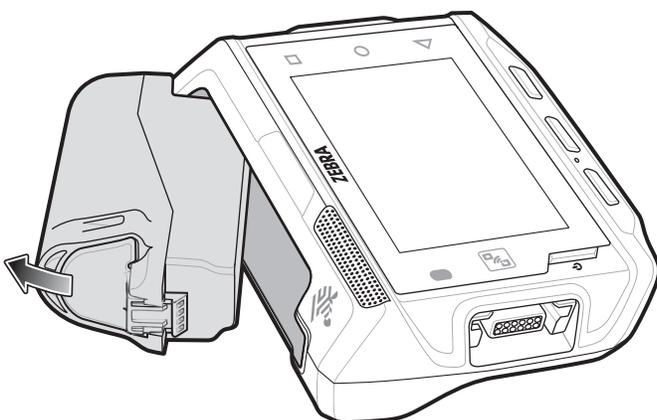


図8 拡張バッテリーの取り外し



4. バッテリーの端を、バッテリー受けに入れます。

図9 標準バッテリーの取り付け

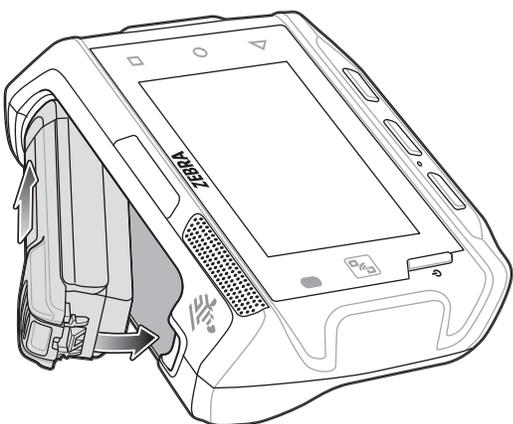
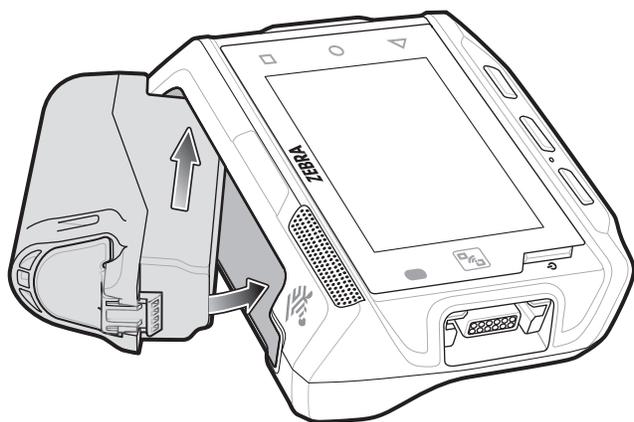


図 10 拡張バッテリーの取り付け



5. 所定の位置にカチッとハマるまでバッテリーを押し込みます。

WT6000 の充電

WT6000 およびまたは予備バッテリーを充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。

表 3 充電と通信

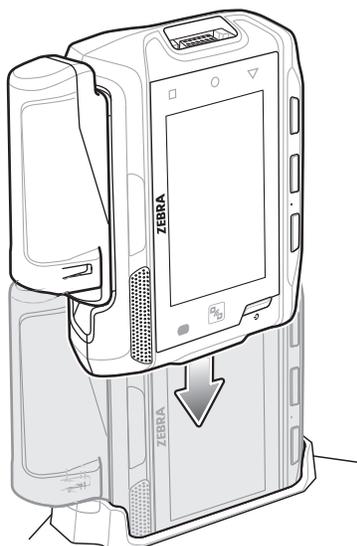
説明	部品番号	充電		通信	
		バッテリー (デバイス内)	予備 バッテリー	USB	イーサネット
1 スロット WT6000 USB 充電クレードル	CRD-NGWT-1S1BU-01	○	○	○	×
2 スロット WT6000/ RS6000 充電クレードル	CRD-NWTRS-2SUCH-01	○	×	○	×
5 スロット WT6000 充電専用クレードル	CRD-NGWT-5S5BC-02	○	○	×	×
5 スロット WT6000 イーサネット クレードル	CRD-NGWT-5S5BE-02	○	○	×	○
10 スロット WT6000/ RS6000 充電専用 クレードル	CRD-NWTRS-10SCH-02	○	×	×	×
10 スロット WT6000 充電専用クレードル	CRD-NGWT-10SCH-02	○	×	×	×
4 スロット バッテリー 充電器	SAC-NWTRS-4SCH-01	×	○	×	×
20 スロット バッテリー 充電器	SAC-NWTRS-20SCH-01	×	○	×	×
USB/ 充電ケーブル	CBL-NGWT-USBCHG-01	○	×	○	×

デバイスの充電

✓ 注：『WT6000 User Guide』に記載されている、バッテリーの安全に関するガイドラインに従っていることを確認してください。

1. 標準バッテリーで WT6000 を充電する場合は、WT 6000 の左右いずれかの端を WT 6000 充電スロットに挿入します。
2. 拡張バッテリーを使用して WT6000 を充電する場合は、[図 11](#) に示すように、WT 6000 の端を WT 6000 充電スロットに挿入します。

図 11 充電スロットでの拡張バッテリー



3. WT6000 が正しく挿入されていることを確認します。

USB 充電ケーブルを使用する場合、充電中は通知 / 充電 LED が黄色で点灯し、充電が完了すると緑色の点灯に変わります。

クレードルを使用する場合は、充電中はクレードルの充電 LED が黄色で点灯し、充電が完了すると緑色の点灯に変わります。

標準 3,350mAh バッテリーは室温の場合、約 4 時間で充電が完了します。拡張 5,000mAh バッテリーは室温の場合、約 5 時間 30 分で充電が完了します。

予備バッテリーの充電

1. 予備バッテリー スロットに、予備バッテリーを挿入します。
2. バッテリーが正しく挿入されていることを確認します。

充電中であることを示す、予備バッテリー充電 LED が点滅します。充電インジケータについては、[表 4](#) を参照してください。

標準 3,350mAh バッテリーは室温の場合、約 4 時間で充電が完了します。拡張 5,000mAh バッテリーは室温の場合、約 5 時間 30 分で充電が完了します。

表 4 充電 LED インジケータ

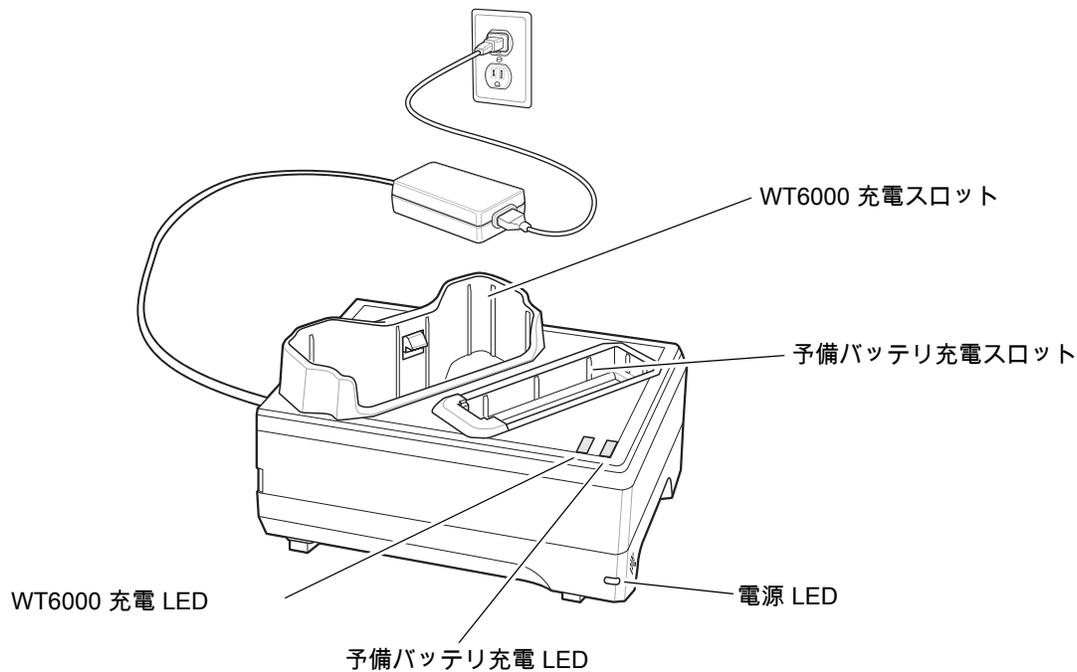
状態	意味
消灯	バッテリーが充電されません。バッテリーが正しくクレードルに挿入されていないか、電源に接続されていません。クレードルに電源が供給されていません。
黄色の点灯	バッテリーを充電中です。
緑色の点灯	バッテリーの充電が完了しました。

表 4 充電 LED インジケータ (続き)

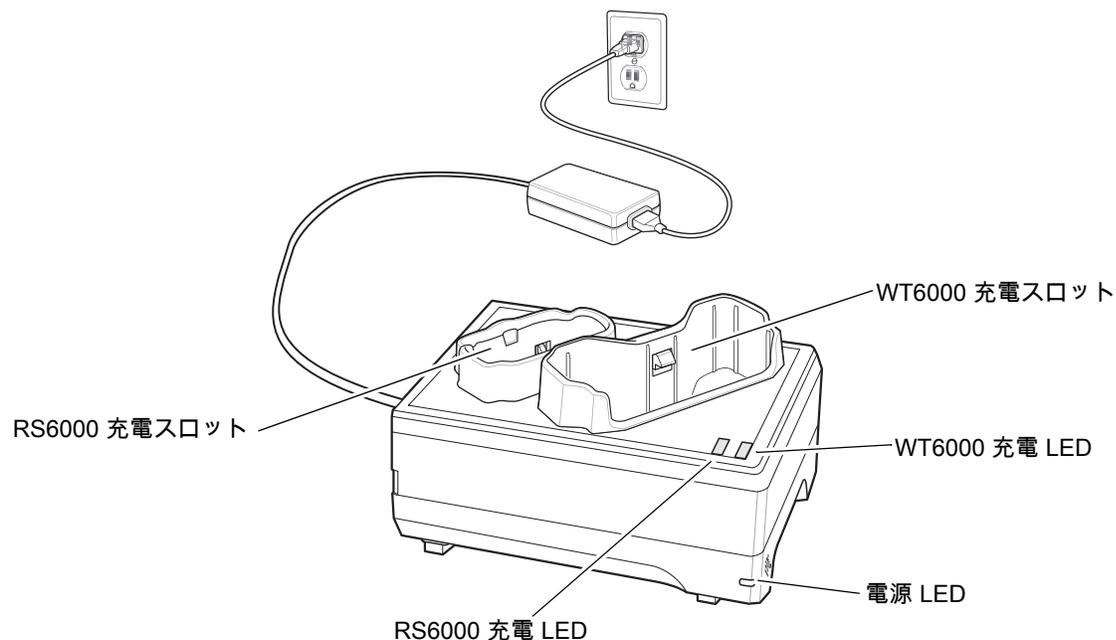
状態	意味
赤色で速く点滅 (1 秒間に 2 回点滅)	充電エラーです。次のような場合に、この状態になります。 - 温度が低すぎる、または高すぎる。 - 充電完了までの時間が長すぎる (通常は 8 時間) 。
赤色の点灯	消耗したバッテリーが充電中であるか、または完全に充電されています。

バッテリーの充電は、0 ~ 40°C (32 ~ 104°F) の温度で行います。デバイスまたはクレードルは、常に安全で適切な方法で充電が行われます。高温時 (約 37°C 以上 (98°F 以上) など) には、バッテリーを適切な温度に保つため、短時間でバッテリーの充電を中止したり再開したりすることがあります。異常な温度のために充電が無効になった場合は、デバイスやクレードルの LED に表示されます。

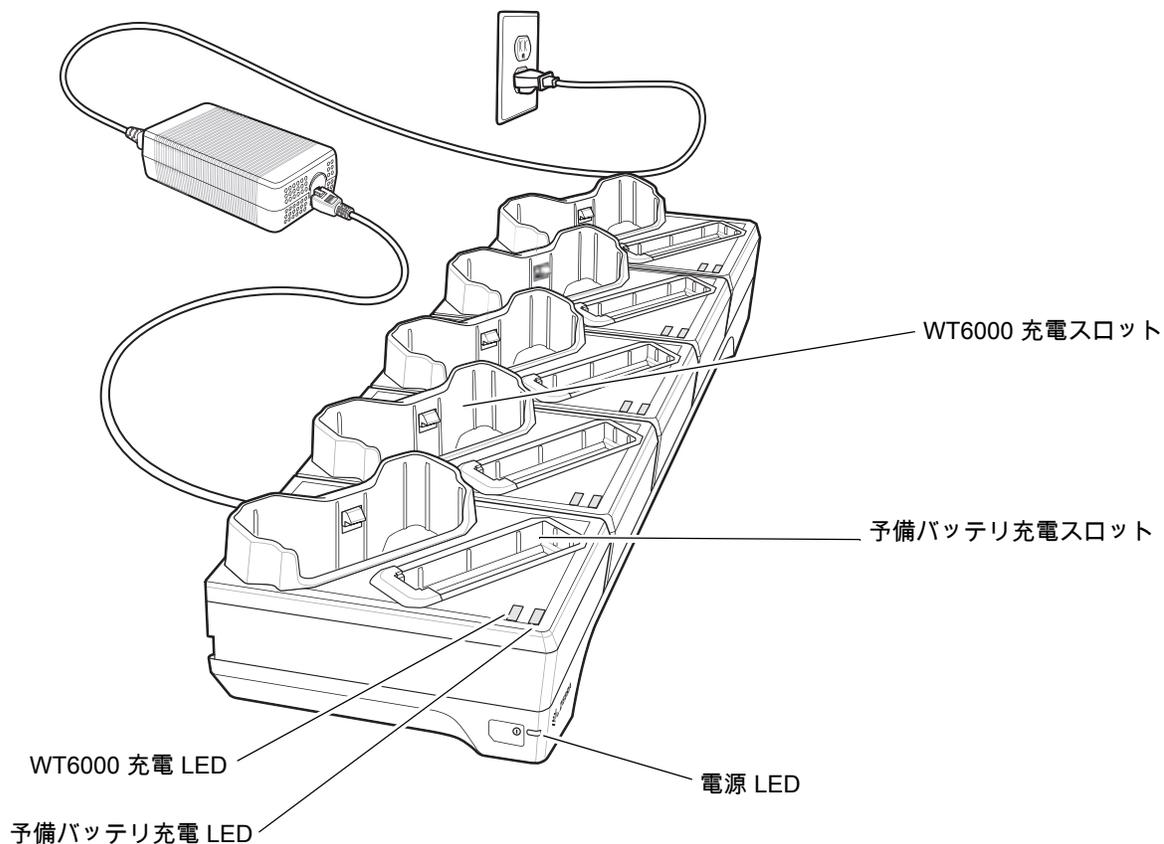
1 スロット WT6000 USB 充電クレードル



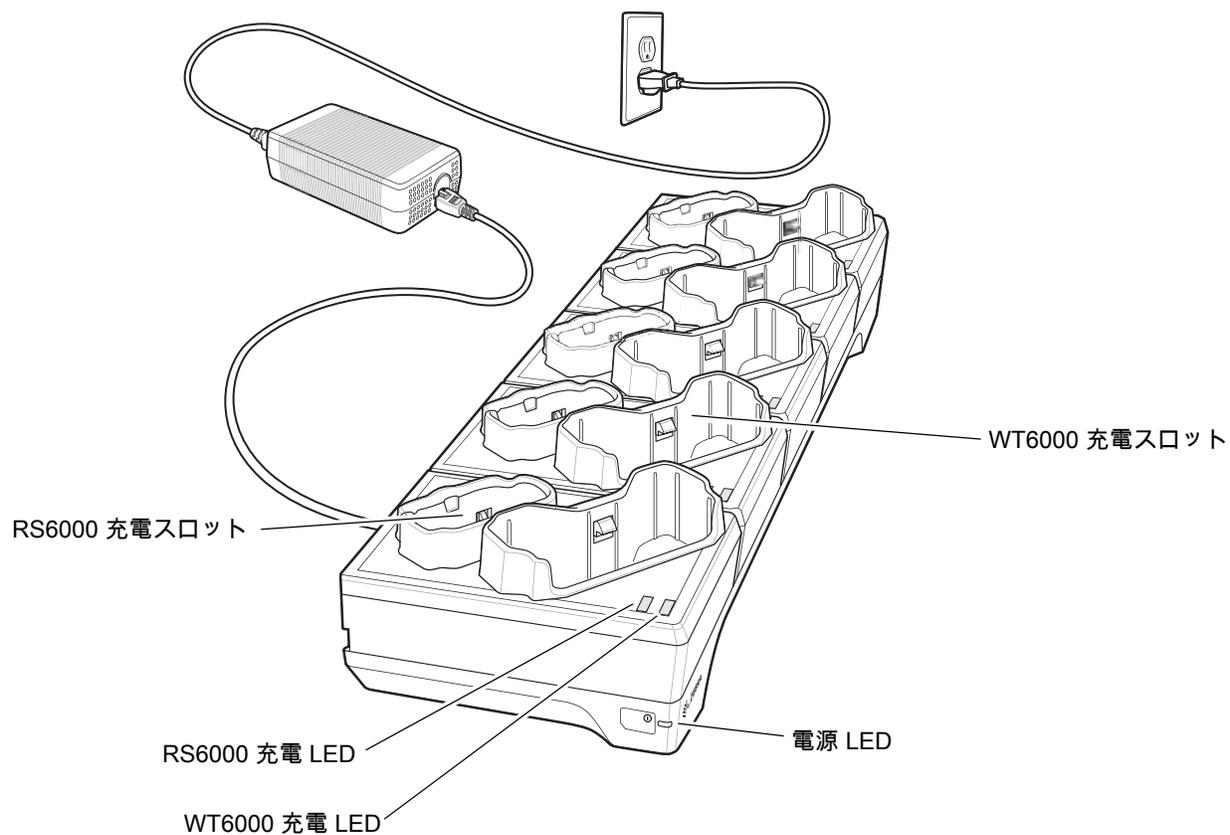
2 スロット WT6000/RS6000 充電クレードル



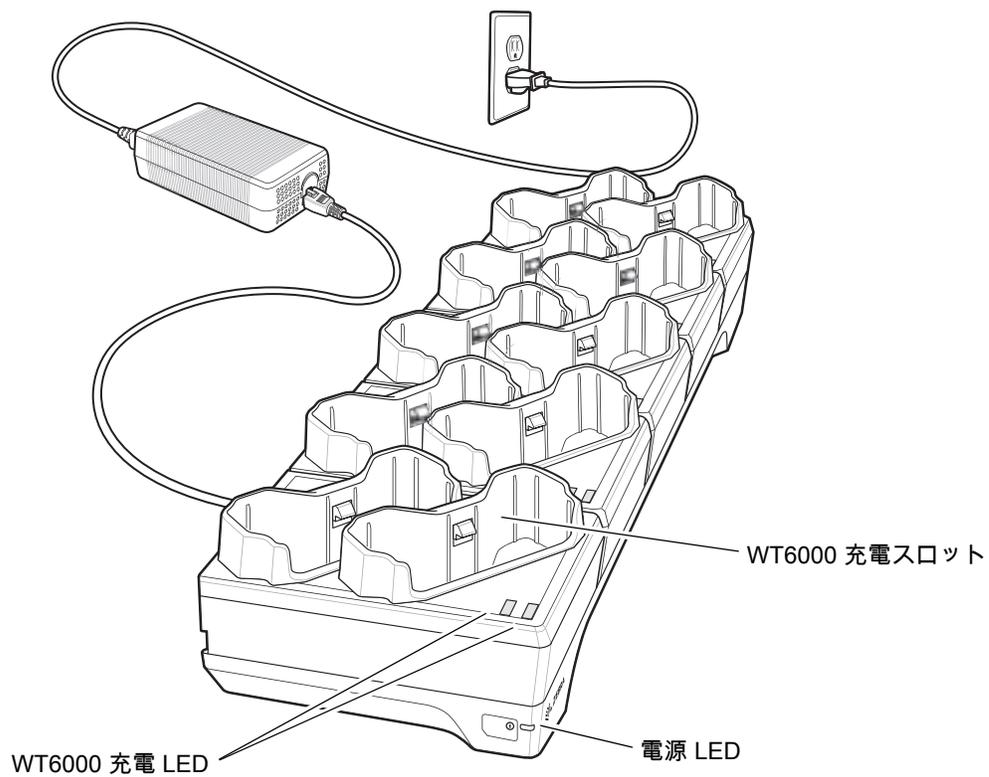
5 スロット WT6000 充電専用クレードル



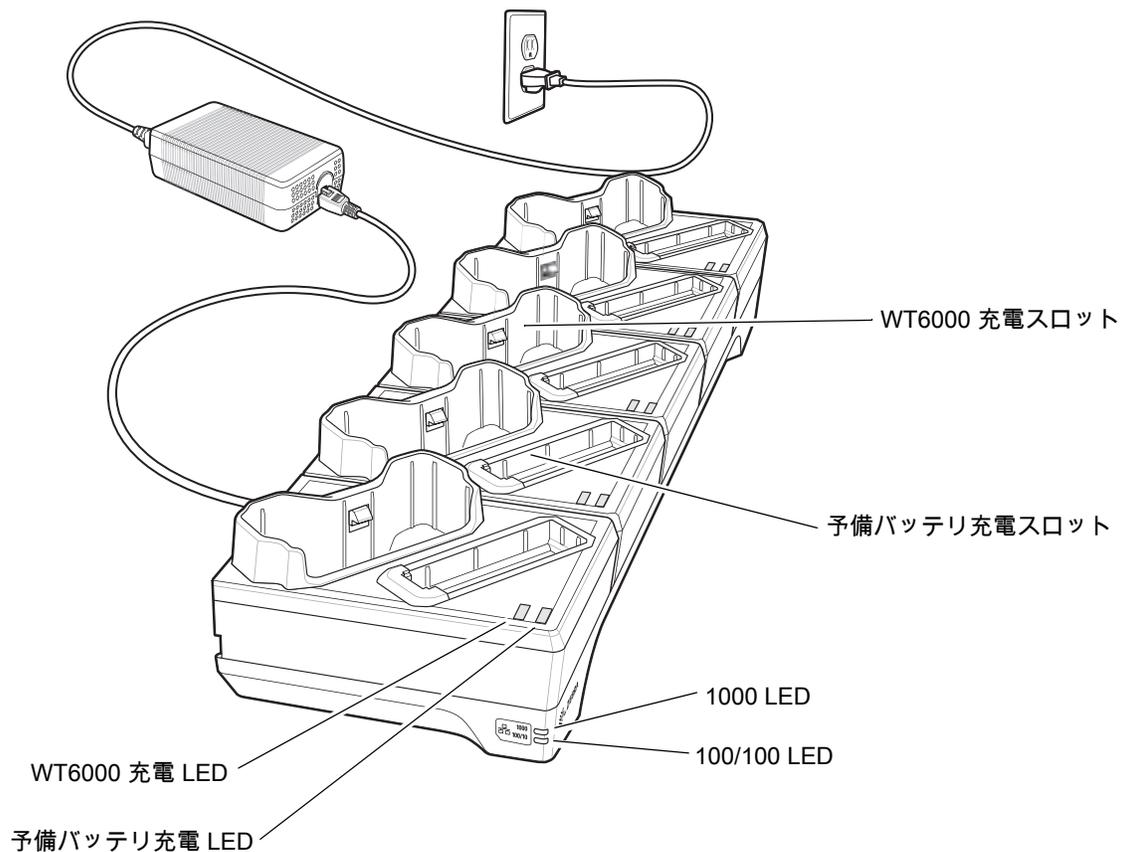
10 スロット WT6000/RS6000 充電専用クレードル



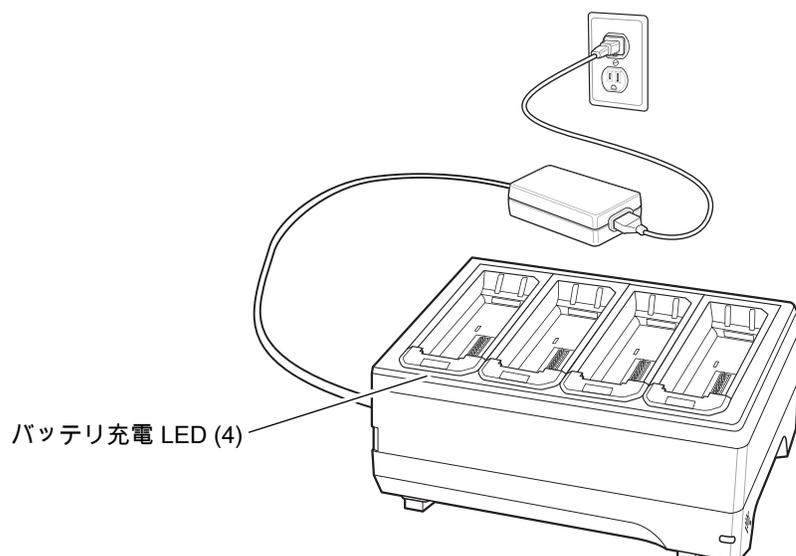
10 スロット WT6000 充電専用クレードル



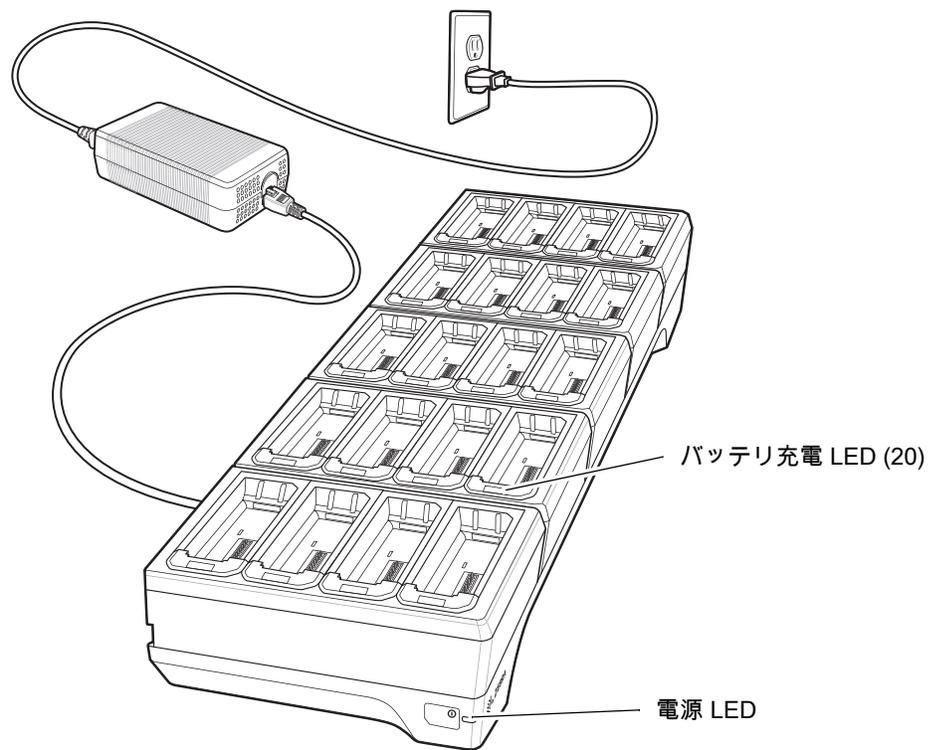
5 スロット WT6000 イーサネット クレードル



4 スロット バッテリー充電器



20 スロット バッテリ充電器



USB/ 充電ケーブル

